

要望対応

10月30日、一般社団法人熊本県私立幼稚園連合会及び熊本県私立幼稚園PTA連合会の皆様、「平成30年度私立幼稚園関係予算に関する要望」のため、県議会を訪問されました。私学助成への補助、施設型給付園への補助等の要望にかかる趣旨説明がなされ、「子ども・子育て支援新制度」3年目となった幼児教育現場の状況等について意見を交わしました。



11月10日、一般社団法人熊本県保育協会の皆様、「保育事業に係る平成30年度県予算要望」のため県議会を訪問されました。私からも「保育士確保のためには、保育士があこがれる仕事となるようイメージ向上に向けた取り組みも必要」と述べさせていただくなど、保育の現場が抱える諸問題について議論を交わしました。

10月26日「第158回全国都道府県議会議長会定例総会」が熊本市内にて開催されました。今回の定例総会は、震災から1年6ヶ月が経過した本県の実情を知っていただくため、初めて本県で開催されたもので、総会後には、熊本城の視察や本県の危機管理・防災の責任者である危機管理防災企画監によるレクチャーも行われました。総会では、「熊本地震からの復旧・復興に関する決議」のほか、「平成30年度の政府予算編成に関する提言」が議決されました。



副議長としての公務の様子



要望活動



11月7日から8日にかけて、国の施策等に関する提案活動のため、関係省庁を訪問しました。「平成28年熊本地震」からの復旧・復興に係る要望並びに本県の喫緊の重要課題の解決及び「熊本復旧・復興4カ年戦略」の実現に向けた提案を、「チーム熊本」として取り組みました。また、提案活動に先立ち、県選出国會議員と今後の県政運営等について意見交換を行いました。

11月9日、南九州西回り自動車道建設促進大会に、建設促進協議会のメンバーとして、県議会を代表して参加しました。

八代市と鹿児島市を結ぶ本道路は、九州の産業や地域の活性化、観光振興に資するとともに、災害発生時の緊急路や緊急輸送道路である「命の道」としても極めて重要であり、大会に引き続き、財務省及び国土交通省に対して、早期全線開通に向けた要望活動を行いました。



11月21日から22日にかけて、九州各県の正副議長で構成する九州各県議会議長会は、自由民主党本部及び関係省庁を訪問し、提言・要望活動を行いました。本県にとって重要な「熊本地震からの復旧・復興」、「水俣病対策の推進」等が盛り込まれているほか、私からは鈴木大地スポーツ庁長官に対し、「九州・山口地方で開催される国際スポーツ大会への支援」を強く要望し、鈴木長官もその思いに理解を示されました。

11月29日、九州各県議会議長会は、西日本高速道路株式会社（NEXCO西日本・大阪市）を訪問しました。「高速自動車道の整備促進について」要望書を提出しました。私からは、熊本地震で被災した九州縦貫自動車道の早期復旧の感謝をお伝えするとともに、北熊本及び人吉球磨スマートインターチェンジの整備促進についてお願いをしました。



東京熊本県人会



11月24日、ロアッソ熊本の皆様、「J2リーグ2017シーズン終了の報告のため、熊本県議会を表敬訪問されました。アスリートクラブ熊本の永田代表から今シーズンの結果報告をいただいた後、2017シーズン途中から指揮を執られた池谷様からは、13年間にわたり熊本のサッカー界を牽引してこられたエピソードを語っていただくとともに、引退を表明された岡本キャプテン、巻・佐藤両副キャプテンが同席され、来季に向けた意気込みを聞くことができました。来季はJ1昇格に絡むことができるよう、ロアッソの皆さん頑張ってください。そして、サポーターの皆さん!是非、スタジアムで参戦しましょう!!

表敬対応

